

平成19年度国立大学法人東京海洋大学第2回教育研究評議会議事要録

日 時 平成19年5月8日(火) 15時～16時25分
場 所 本部管理棟第一会議室(品川地区)
出席者 高井学長、岡本理事、刑部理事、今津理事、松山海洋科学部長、藤田海洋工学部長、竹内海洋科学技術研究科長、松下附属図書館長、上村評議員、渡邊評議員、鶴田評議員、小池評議員
陪席：松岡事務局長
事務担当者：中川総務部長、花田学務部長ほか事務関係者

議 事

審議事項

- 1 東京海洋大学大学院学則の一部改正について
竹内研究科長から、資料1「東京海洋大学大学院学則の一部改正について」により説明があり、審議の結果、原案どおり、承認した。

報告事項

- 1 品川キャンパス土地の売払いについて
事務局から、資料2「品川キャンパス土地の売払いについて」により、道路整備に供するため、土地の一部を港区へ売払う予定であり、今後、経営協議会の承認を得て、11月末に文部科学省へ書類を提出する旨報告があった。また、土地を売払うことにより影響が出る国際交流会館、野球場についてどのような提案(対応)をできるのか港区に対し検討を依頼中である旨併せて説明があった。
上村委員から、今回の土地売払いの経緯について質問があり、事務局から説明があった。また、道路に供するというだけで単に認めるということではなく、大学としてきちんと意思をもって決定していただきたい旨要望があった。
鶴田委員から、土地を売払う場合の手続きについて質問があり、学長から、土地の一部を売払うことにより、教育研究設備等への影響を見た上で必要に応じて、教育研究評議会で取り上げ、きっちりと評価して結論を出していきたい旨回答がなされた。
なお、学長から、両学部教授会においても報告していただきたい旨依頼があった。
- 2 実験中の事故発生について
事務局から、資料3「実験中の事故発生について」により、4月24日(火)品川キャンパスで起こった事故について報告があった。
なお、学長から、このような事態が発生したときには、緊急連絡網に基づいて正確に行動していただきたい旨依頼があった。

3 全学委員会等報告について

(岡本理事)

- ・学生支援委員会、全学教育委員会、留学生委員会の開催数を昨年度の議題を整理した結果削減したことについて
- ・教員の個人活動評価の再試行について
- ・5大学対抗レガッタについて
- ・カッターレースについて
- ・海王寮の建替え問題について
- ・暫定評価について

(刑部理事)

- ・研究推進委員会（研究者データベースの公開）について
- ・広報委員会（ホームページ）について

(今津理事)

- ・明治丸周辺整備小委員会（コンサルタントの導入）について
- ・設備のマスタープランについて
- ・水先案内人講習会の費用について
- ・夏季一斉休業の試行実施について

(学長)

- ・平成20年度概算要求の協力依頼について

4 その他

学長から、海洋科学部から預けられている進級判定について、海洋科学部教授会において、判定をお願いしたい旨依頼があった。

以 上